これは便利！iOSアプリ活用術

鈴江病院　脳神経外科　七條　文雄

〈28〉iOS / iPadOS の Tips（小技）集 ―その３―

はじめに

今回は前回[4]からの続きで、iOS / iPadOS のキーボードに関する様々な追加の Tips（知っていると便利な小技）を紹介したいと思います。

３．キーボード入力のTips

まずは、iPhoneやiPadに標準搭載されている【メモ】アプリで、キーボード入力の基本とそのTipsを紹介したいと思います。

９）【日本語かな】と【日本語ローマ字】入力の切り替え

先ず、【日本語かな】と【日本語ローマ字】のキーボードの切り替え（図14）は、キーボード画面左下の地球儀マークを長押しすると、図14（A）の様なリストが表示されますので、自分好みのキーボードを選択してください。

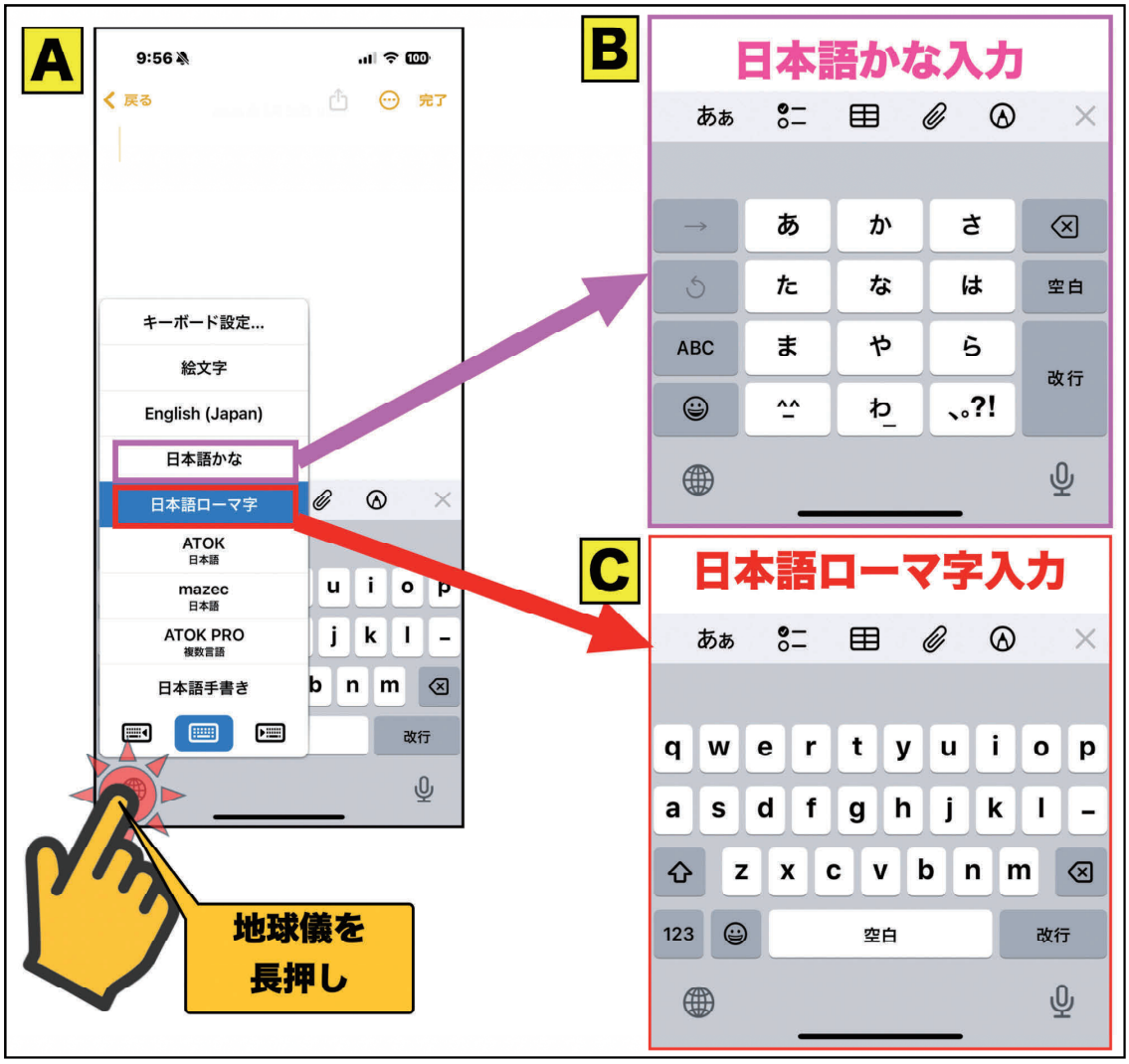

図 14：日本語入力キーボードの切り替え

10）キーボードの追加と削除（図15参照）

目的のキーボードが見つからない場合は、キーボードを追加する必要があります。先ず地球儀マークを長押ししてください（①）。次に上段の【キーボード設定】をタップして下さい（②）。次に【キーボード】をタップしてください（③）。図15-Cのごとく、現在使用されているキーボードのリストが表示されます。キーボードを追加する場合は下段の【新しいキーボードを追加】をタップし（④）、好みのキーボードを追加して下さい（図15-D）。キーボードを削除したい場合は、上段右の【編集】をタップしてください（⑤）。図15-Eのごとくキーボード名の左に赤〇のマイナスが表示されます。この【赤〇マイナス】ボタンをタップする（⑥）と確認の【削除】ボタンが表示されますので、これをタップ（⑦）すると、キーボードが削除されます（削除されたキーボードは【新しいキーボードを追加】の操作でいつでも再現できます）。

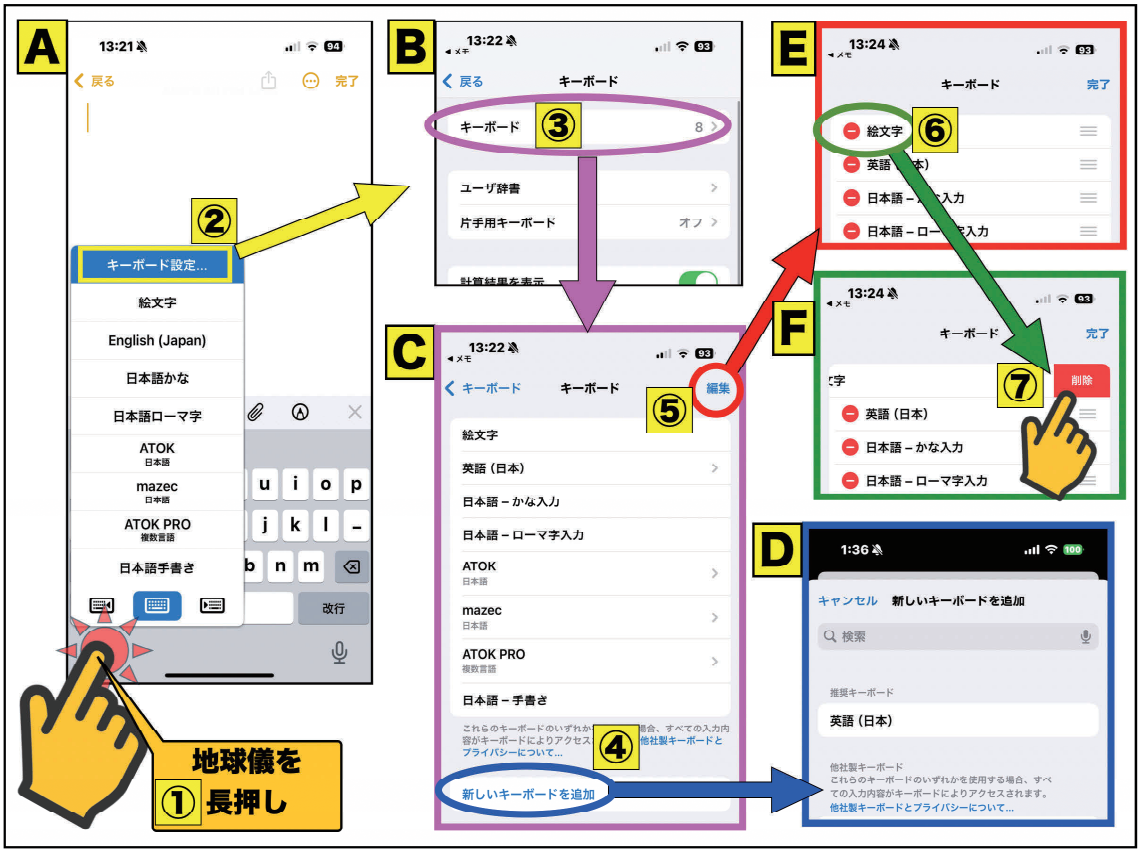

図 15：キーボードの追加と削除

11）【日本語かな】入力の『トグル入力』と『フリック入力』

かつて日本で広く普及していた携帯電話（ガラケー：ガラパゴス・ケータイの略称）（図16-A）では、日本独自の文字配列（図16-B）を用いた文字入力方式が採用されていました。具体的には、【あ】のボタンを１回押すと「あ」、２回押すと「い」、３回押すと「う」と表示されるといった具合で、【さ】のボタンを２回押すと「し」と表示されるといった具合でした。iPhone等のスマートフォンに同様の入力方式が導入されたのが『トグル入力』です（図16-C､D）。

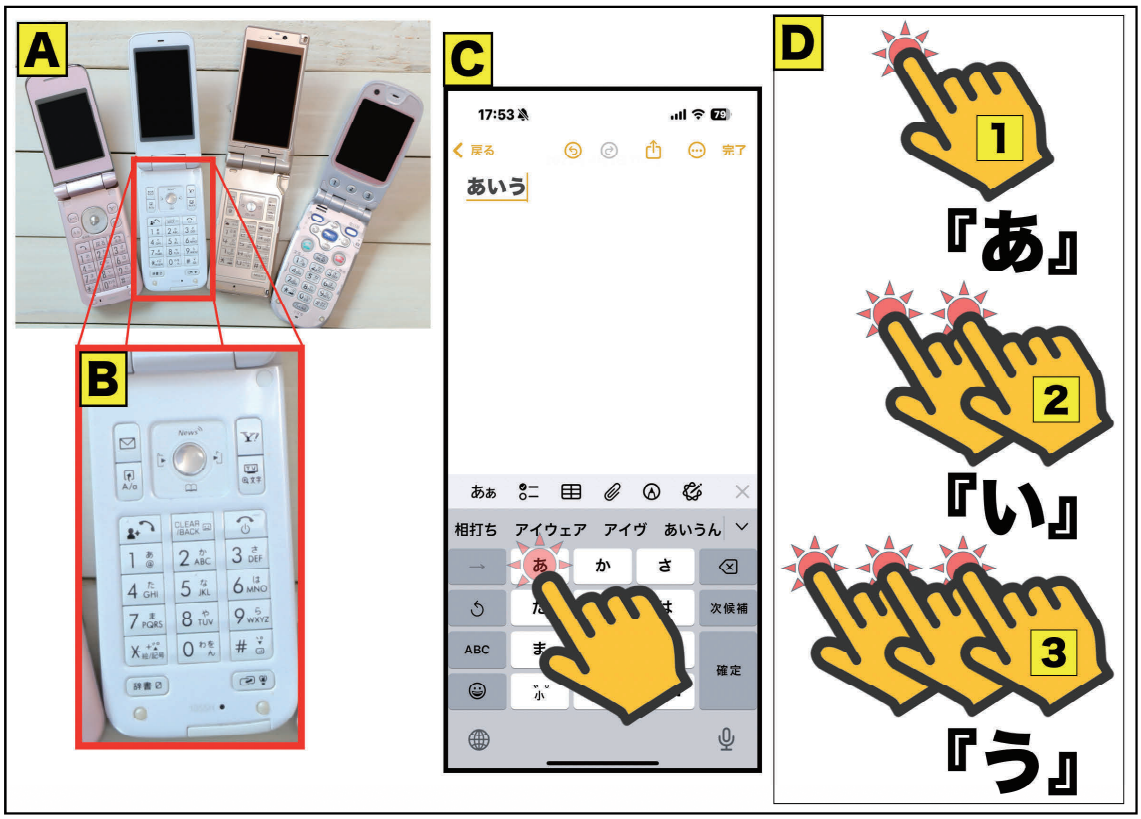

図 16：【日本語かな】入力での『トグル入力』

『フリック』とは、画面を指で触れてから、任意の方向にはじくように指を滑らせる動作を指します。これを文字入力に利用したものが『フリック入力』です。例えば、画面上の【あ】をタップすると「あ」、触れてから左へフリックすると「い」、上へフリックすると「う」、右へフリックすると「え」、下へフリックすると「お」となります（図17-C）。『フリック入力』では、「あ」「あ」や「か」「か」など、文字ボタンに設定された文字を連続して入力する場合には、『トグル入力』設定の影響で、入力文字が確定するまでに一定の時間を待つ必要があります。この待ち時間をなくす方法が、キーボードの【フリックのみ】のON設定です（図17-A、B、③）。

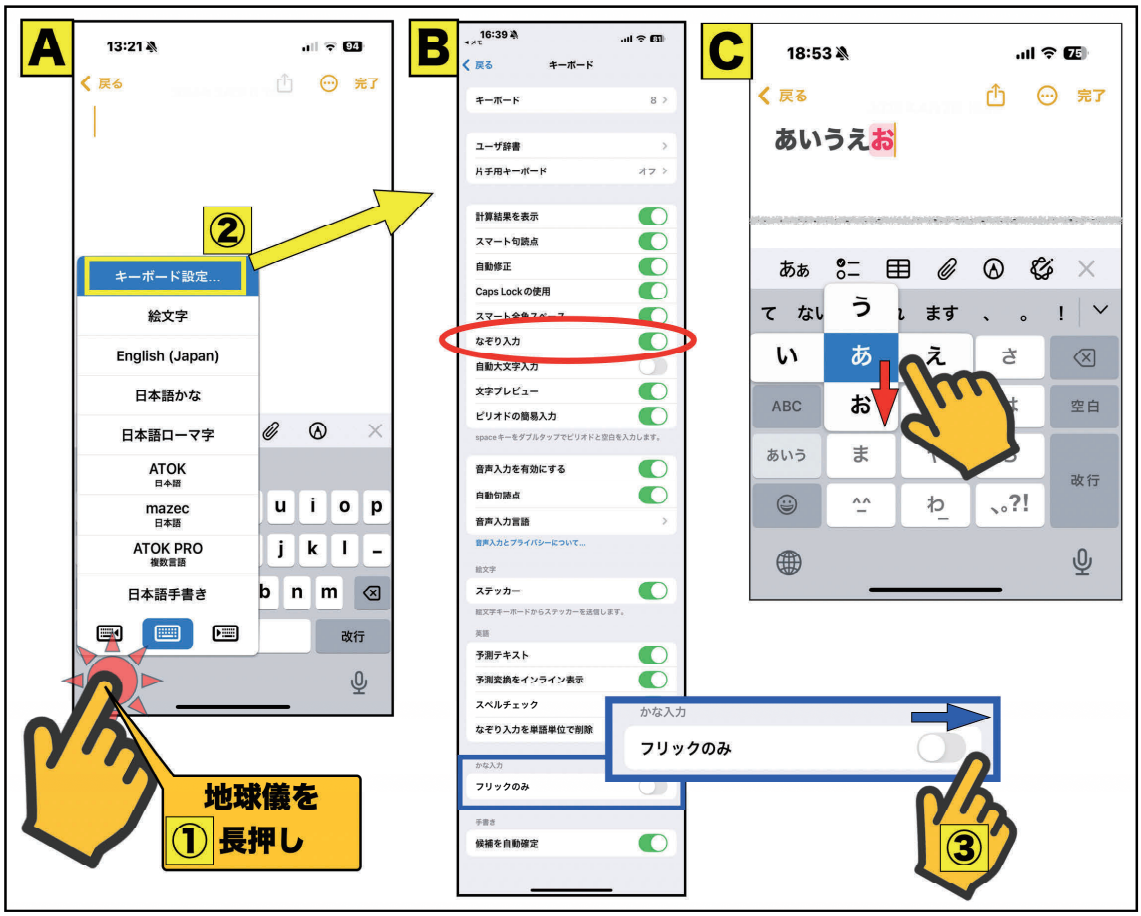

図 17：【日本語かな】入力での『フリック入力』

図18は、『フリック入力』における文字配列を示したものです。特別な配列としては、「や」は左フリックが【「 】、右フリックが【 」】となっています。【アルファベット入力】は３～４文字から選択し、一部記号入力に対応しています。【数字入力】では、様々な記号を入力できます。

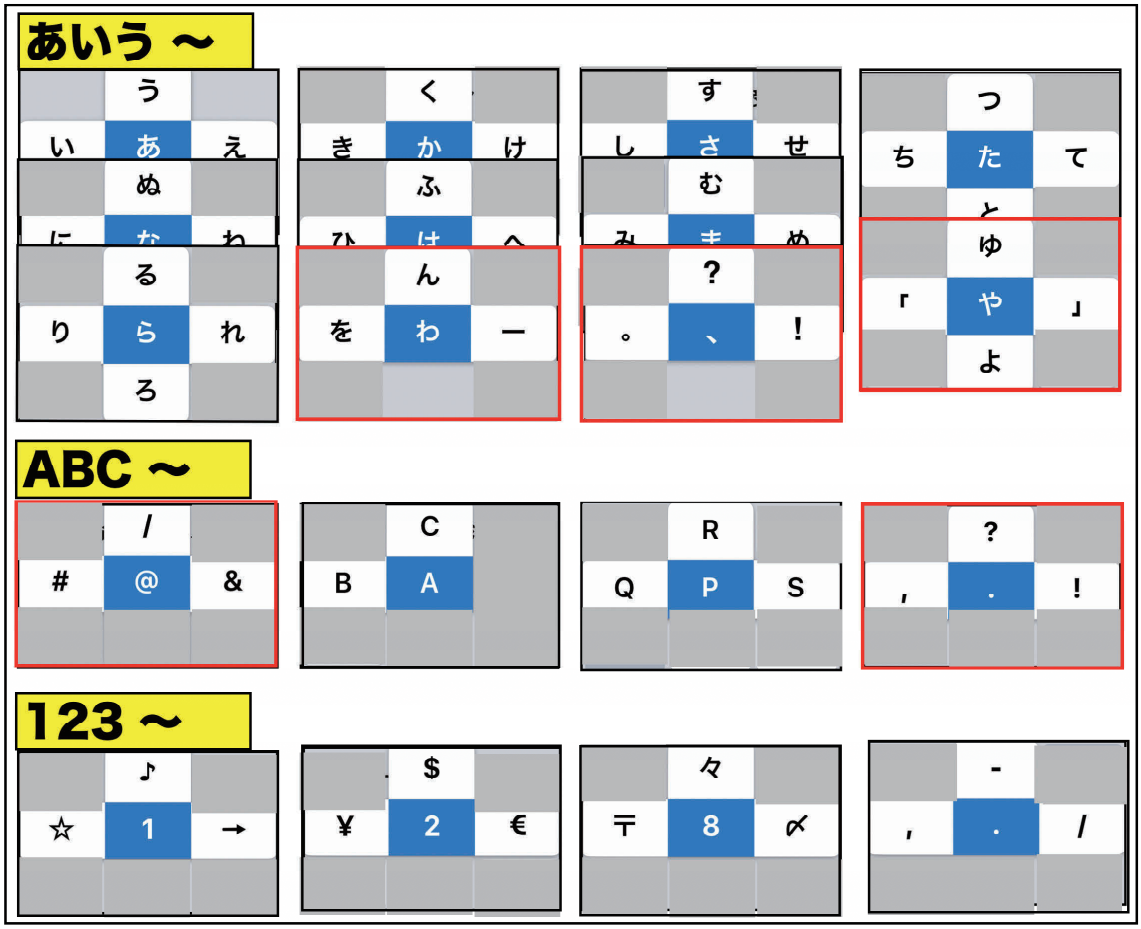

図 18：『フリック入力』の文字配列

12）【日本語ローマ字入力】での【なぞり入力】

【日本語ローマ字入力】を利用している方への朗報です。iOS 18から日本語で【なぞり入力】ができる様になりました（英語の【なぞり入力】は2023年９月のiOS17より利用可能でした）。

この機能をご利用いただくには、キーボード設定で【なぞり入力】が有効になっていることをご確認ください（図17-B 赤丸）。それでは、実際に体感してみましょう。画面上で【t】から【o】へ、さらに【k】へ、と指を離さずになぞってみてください（図19）。「とくしま」と表示されるはずです。

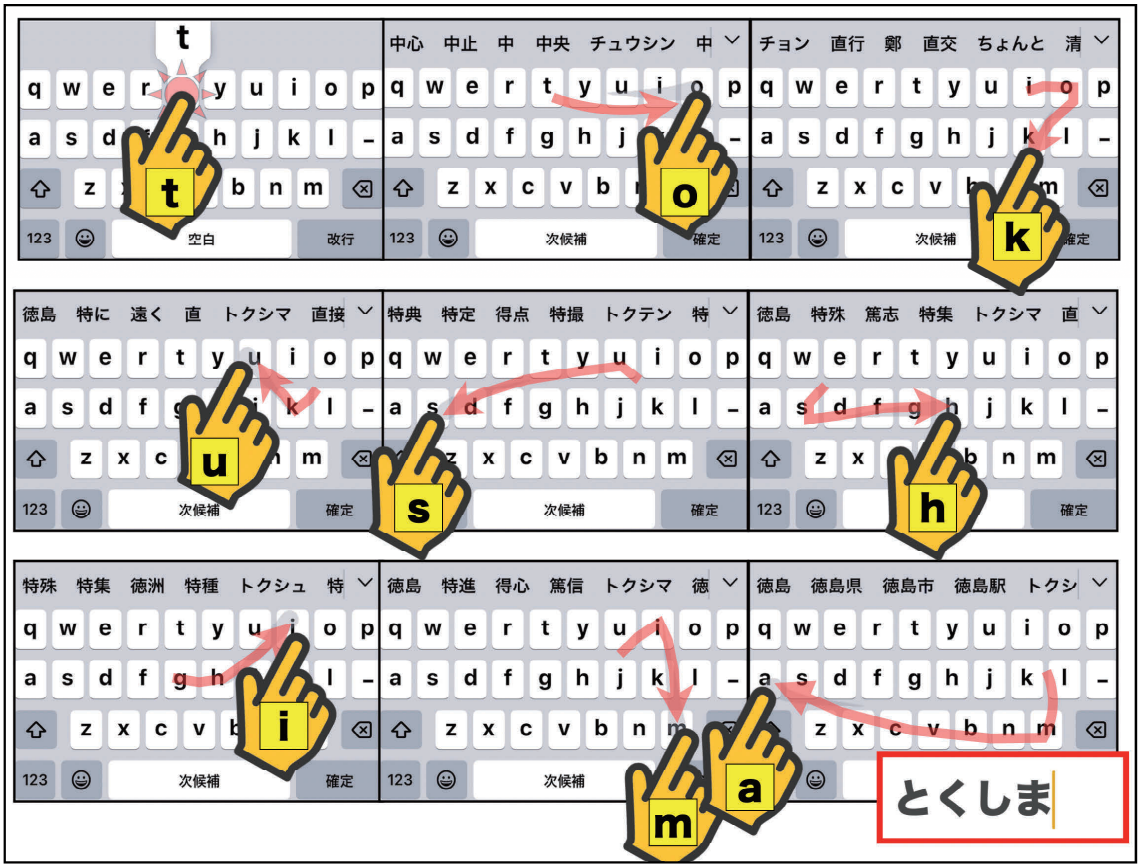

図 19：【日本語ローマ字入力】での【なぞり入力】

おわりに

今回は、キーボードの基本的な入力方法を紹介させていただきました。

参考文献とURL

4．七條文雄：日常診療に役立つITコーナー：これは便利！ iOSアプリ活用術＜27＞iOS/iPadOSのTips（小技）集　－その２－
徳島市医師会報 ぞめき，令和６年11月 第60号：40-44，2024
URL：http://shichijo.ec-net.jp/zomeki/Zomeki60.pdf

****

今回使用のOS（令和７年４月１日現在）

iOS 18.4

iPadOS 18.4